

第 11 号  
 平成 18 年 9 月 25 日  
 発行 岡山白陵同窓会  
 〒709-0715  
 岡山県赤磐市勢力 5 8 8  
 TEL. 08699 (5) 1 2 5 5

## 岡山白陵の不易流行

15 期 山下和香子  
 (旧姓 原田)

私は岡山の出身で、大学の 6 年間で除き現在も岡山に住んでいます。また、勤務先は岡山白陵の隣の地区にありますが、会社から校舎が吉井川を挟んで一望できます。そういったこともあり、会社では岡山白陵のことが話題になることがあります。

特によく話題になるのが、朝の電車の中で参考書や教科書を見ながら勉強している白陵生についてです。『やはり白陵の生徒さんは違うよね』と言われるのです。私自身も通学生でしたので覚えがありますが、朝の電車の中では宿題をしたり、予習をしたり、とにかく何か勉強をしていたように記憶しています。先生方からも、「折角電車に乗っていて、往復の時間があるのだから、その時間を有効に使いなさい」と言われていたと思います。岡山白陵も以前に比べると、通学生が非常に多くなり、校則や規則もかなり穏やかになったと聞いていますが、こういったところは今も昔も変わらないところなのではないでしょうか。

一方で、学校周辺では、学校の旧住所であった赤磐郡熊山町という地名が平成の大合併で平成 17 年 3 月より赤磐

市に変わり、住所から熊山の名前が消えました。また、吉井川の対岸には、コンビニエンスストアが出来ており、岡山県が誘致した工業団地が出来ております。学校の周りは変わらず緑が多いのですが、少しずつ整備されているという感じがします。学校でも、前月号で第 2 碧翠寮が閉鎖され、この食堂が生徒食堂になり、情報教室も出来たと紹介されました。私たちが在学していた頃とは随分違うなあという印象を受けています。

在学中は熊山、そして岡山白陵はいつまでもこのまま変わらないのではないかとさえ思えたのですが、このように少しずつ変化してきているというのも、世情の変化といえますか、時代の流れというようなのも関係しているのでしょう。変わるところと変わらないところと。ともに、岡山白陵が今後さらに充実した学校となっていくためのものであつてほしいなと思います。そして思う自分はやはり岡山白陵の卒業生なんだなと思うのです。いつもそのことばかりを考えているわけではないけれど、時折、心に浮かんでくる場所。楽しいことよりも厳しかったなと思いつくことの方が多くはあつても、なお、とてもなつかしく思い出されるところ。その岡山白陵の創立三十周年に対し、心からお慶び申し上げ、今後益々の発展をお祈りいたします。

特集

総会へ行こう！

先日も案内があったことと思いますが、我らが母校岡山白陵高等学校の創立三十周年を契機として、同窓会でも第二回同窓会総会が開催されます。同窓会としては初の記念すべき行事！ということので、どんなことが行われるのか？見所は？等、ポイントをいくつかピックアップしてみました。

その1 第一部 記念講演

なんとと言っても、一番の目玉はこれでしょう！第一部記念講演の講師として、村田兆治氏をお迎えできることになりました。村田氏については、野球ファンならずともご存知の方が多いと思います。が、簡単に紹介したいと思います。

現役投手の時には最優秀防御率3回、最多勝1回、最多セーブ1回、最多奪三振王4回等々、輝かしい成績を収めた村田兆治氏。よく知られた「サンデー兆治」の異名は、右肘のケガで渡米、手術を受けた、復帰後の名前だというのはなんとも驚きです。今回の講演ではそうした、野球人生をかけた手術の前後の心の葛藤やリハビリ中のモチベーションの維持、また再びマウンドに上がり200勝を挙げるまでの目標の持ち方を中心にお話しくださいます。どうぞお楽しみに！



村田兆治 氏

1949年、広島県生まれ。福山電波工業高等学校(現・近畿大学付属福山高等学校)から、東京オリオンズ(現・千葉ロッテマリーンズ)に入団、大きく振りかぶって真つ向から勝負する独特の「マサカリ投法」を生み出す。ケガから復活し40歳まで投げ続けた投手は他に類を見ない。

1992年、生月島を皮切りに『豪腕・村田兆治、島を行く』として、全国の有人離島をまわり野球教室などを通して離島の人々とふれあい、島おこしにも一役かつている。今後ライフワークとして勝ち数と同じ215以上の島を回るのを目指している。合わせて『マサカリ基金』を設立し、離島の人達の野球を支援したいと計画している。最終的な目標は、全国離島少年野球大会を行うことである。

その2 同窓会初の快挙

これって意外ですよ。ですが、それくらい学校も、そして卒業生も、ひたむきに走ってきたということなのかも知れません。なんといっても一期生の方が今現在社会の第二線で活躍なさっているのですから、考えてみれば岡白もまだまだ若い学校ですよ。しかし、忙しい毎日の中、これを機会にふと自分の来し方行く末を振り返ってみる、なんて時間も実は貴重な時間となるかもしれませんよ？

その3 先生方もご来場下さる！

(はず…)

現在岡白にいらっしやる先生方ばかりでなく、岡白を退職なさったお懐かしい先生方もきてくださる気配がします。担任の先生、学年団の先生、部活動の顧問の先生、いろんなシーンで皆さんの青春時代を支えてくださった先生方にお会いするチャンスです！

その4 託児室をご用意しました

今回の総会では託児室を設けました。まだ小さいお子さんがいらっしやるとう同窓生の皆さんも、ベビーシッターがお世話しますので、どうぞご安心下さい。

い。託児室も会場から近くに設置する予定です。

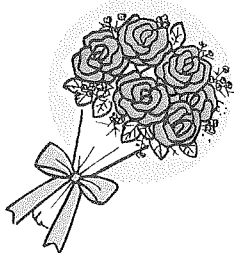
ご希望の方はどうぞ振込用紙にてお知らせ下さい。その際はお子様の氏名、性別、年齢、希望時間帯をお忘れなく。

その5 ご夫婦での参加も大歓迎

夫婦とも岡白同窓生である必要は全くありません。もちろん、ご夫婦とも岡白同窓生であつても全く問題ありません(当たり前か、)。ご主人が、あるいは奥様が、学生生活を過ごした学校の姿や、昔の当人の姿が浮き彫りとなり、意外な発見につながるかもしれませんよ？

最後に

この総会、第一回と名がついてはおりませんが、次は五年後、それとも十年後、はたまた三十年の経過を再度要するかもしれません。是非、みんなで参加しましょう！



●大学入試合格者数調●

国公立大学	14年	15年	16年	17年	18年	私立大学	14年	15年	16年	17年	18年
東京大学	18	21	21	23	23	早稲田大学	18	23	25	24	38
京都大学	3	6	6	5	9	慶應義塾大学	14	22	13	31	25
大阪大学	11	12	10	11	8	中央大学	5	15	4	14	12
北海道大学		3	3	2	2	明治大学	3	2	3	3	16
東北大学	8	2	8	4	3	東京理科大学	8	13	5	10	11
名古屋大学	3	1		1	1	関西学院大学	12	12	6	8	29
九州大学	3	5	3	2	3	関西大学	5	7	11	8	8
一橋大学	2		2	1	4	同志社大学	8	21	16	9	14
神戸大学	3	2	3	1	1	立命館大学	7	10	19	17	18
岡山大学	18	9	23	14	18	大阪医科大学	6	3	4	1	9
他国公立大学	54	71	71	72	65	他の私立大学	98	112	100	102	97
国公立大学計	123	132	150	136	137	私立大学計	184	240	206	227	277
(内 医学部)	( 37)	( 34)	( 29)	( 31)	( 36)	(内 医学部)	( 30)	( 35)	( 34)	( 20)	( 33)
						卒業生数	203	176	189	173	185

今ドキッ！倶楽部

今回のクラブの現況報告は文化系の三クラブについてです。今中心となって活躍している高2の在校生に、活動状況をレポートしてもらいました。どの部もなかなか頑張っていますね！

音楽部

私たち音楽部は現在中学生40名、高校生22名の、計62名で活動しています。年々部員数が増え、今では岡白有数の大所帯となりました。62名が、日々よりよい音作り、よりよい演奏のために練習に励んでいます。校内では春の才典や文化発表会、運動会などで演奏をしています。また、校外では吹奏楽祭やバンドフェスティバルに参加しています。一昨年と今年は岡山県吹奏楽コンクールの高校小編成の部に出場し、見事銀賞を受賞しました！中学生が半数以上を占める私たちの演奏が、鍛え上げられた高校生の演奏の中でどのような評価を得るのか不安でしたが、目標の銀賞をとることができ、とても感動しました。この感動を忘れることなく、これからも一丸となって「岡白サウンド」を創っていきたいと思います。(女子)

科学部

科学部は平成十六年度に、ロボットの製作を行う「ロボコン班」を新設しました。また、「生物班」も「生物実験班」と名前を改め、心機一転、活動を充実させようと頑張っています。今後は、科学部全体として、プログラミングコンテスト・生物オリピック・ロボットコンテストなど、様々な大会に出場したいと思っています。外部団体と切磋琢磨すること、さらなる技術の向上を目指し、「科学」の活動を広げていきたいです。(部長)

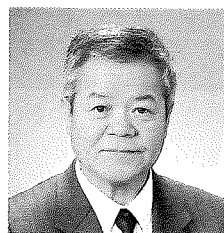
図書部

図書部は図書館を我々生徒にとつてより快適な空間になるよう活動しています。そのため、司書の先生を補佐して、本の整理や貸し出し業務、新刊書の紹介などを行います。また、「図書便り」を発行し、お勧め図書の紹介もしています。

また、文化発表会では、テーマを決めて、研究発表を行っています。これまで、夏目漱石や源氏物語・十二星座・SFなどについて、調べてきました。本年度は、「世界の右・左」と題して、右の左に対する優位性や、なぜ日本や英国は車は左側通行なのに、米国は右側通行なのか、といった、左右を通して文化の有様を探りました。(男子)

訃報

追悼 長谷川毅先生



それから体調が悪化され、残念にも原稿は未完となってしまいました。退職後も病床にありながら、会員が楽しみにしてくれているだろうにと、気にかけておられました。

「顧みますと、英真学園の七年『豆タン』の愛称でただひたすら前進、白陵高校の一年は『いっちゃん(いっちゃん大事が口癖でした)』の愛称で授業に熱心に取り組みました。

もう既に多くの方がご存知のこととは思いますが、創立当初から今年三月まで岡山白陵高校の教壇に立ち、長く進路部長として、また在職最後の五年間は教頭として、まさに岡山白陵高校を創ってこられたお一人であつた長谷川毅先生が、去る六月二十六日、お亡くなりになりました。

前回の同窓会報では「三十年の変遷」という題で寄稿してください、先生の印象に残る出来事を様々にお伝え下さった長谷川先生。「続きはまた次号で。」とのお言葉通り、「次に書くことはあらかたもう決めているんや。」とおっしゃっていました。また、何名かの会員から「会報を読みました。」とのお便りがあつたことを嬉しそうに話され、昨年末に今回の会報への執筆を依頼した際も快くお引き受けくださっていました。

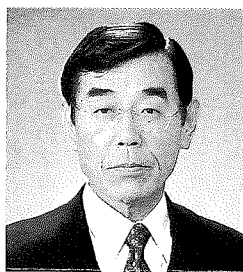
岡山白陵の三十年は「しつけが出来れば幅広い人間となる」の故三木学園長の教訓のもと、厳しい生徒指導では『鬼の長谷川』と呼ばれ、生徒募集に塾・学校を走り回り、進路指導では東大合格二十名突破を達成、岡山白陵は全国に名を轟かせるまで成長しました。

気力・情熱は未だ衰えずですが、三年前の病気の再発の徴候が見られ体力が続かず今後は休養・養生に務め、三木理事長に付けられた『不死鳥の長谷川』を心の糧に復活する所存です。とは、退職なさる際の長谷川先生のご挨拶です。厳しく、しかしいつも岡山白陵を愛し、岡山白陵の今後を案じ続けておられた先生でした。退職なさって三ヶ月後の、あまりにも早い御逝去に対し、心より哀悼の意を表すと共に、謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

人事異動のお知らせ

この四月一日をもって、大幅な人事異動がありました。新布陣は以下の通りです。

校長 山本隆文先生  
教頭 大森博幸先生



新校長 山本隆文先生

平成三年より十五年に渡り、本校の陣頭指揮を執つてこられた田野勝彦前校長は、「組織というものは時に刷新されなくては活力を保ちえない」と、御勇退されました。また三十年に渡り教壇に立たれた長谷川毅前教頭は体調不良のため定年で御退職なさいました。

山本新校長について簡単に御紹介しますと、兵庫県の姫路市立琴丘高校・姫路高校で校長を六年間お務めになり、平成十六年、本校に教諭として御着任なさいました。あたたかく気さくな御人柄で直接指導された現中三とも密接な信頼関係を築いておられます。御専門は英語です。

もしや!

お忘れではありませんか?  
同窓会総会の申し込みは  
**10月6日**が  
締め切りです!  
郵便振込で急いどうぞ

編集後記

同窓会総会の案が出されたのは昨年八月、役員会でのことでした。それから企画・構想に要すること一年、準備万端とはいきませんが、何とか開催にこぎつけることができそうです。役員をはじめとする多くの方の御助力に感謝いたします。

総会当日は一番に飛んできてくださったであろう長谷川先生がお亡くなりになったことは本当に残念です。ありませんが、何とか総会を成功させ、同窓会をさらに発展させていくことができれば長谷川先生もお喜びくださるかと思います。

当日、沢山の会員の皆様とお会いできることが今からとても楽しみです。